

# 令和2年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

令和2年8月6日

上 場 会 社 名 新日本製薬株式会社 上場取引所 東

コード番号 4931 URL https://corporate.shinnihonseiyaku.co.jp 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 孝洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 田上 和宏 (TEL) 092 (720) 5800

四半期報告書提出予定日 令和2年8月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (決算説明動画のオンデマンド配信)

(百万円未満切捨て)

#### 1. 令和2年9月期第3四半期の業績(令和元年10月1日~令和2年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年9月期第3四半期	25, 573	0.8	2, 552	△1.6	2, 549	0.1	1, 593	1. 2
元年9月期第3四半期	25, 376	_	2, 592	_	2, 546	_	1, 573	_

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2年9月期第3四半期	73. 82	73. 42
元年9月期第3四半期	109. 91	109. 87

- (注) 1. 当社は、平成31年3月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。令和元年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
  - 2. 当社は、令和元年6月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、令和元年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から令和元年9月期第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	ĺ
2年9月期第3四半期	18, 156	13, 717	75. 3	
元年9月期	18, 575	12, 758	68. 7	
(参考) 自己資本	2年9月期第3四半期	13,673百万円	元年9月期 12,	, 758百2

#### 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭		
元年9月期	_	0.00	_	17. 50	17. 50		
2年9月期	_	0.00	_				
2年9月期(予想)				28. 00	28. 00		

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 令和2年9月期の業績予想(令和元年10月1日~令和2年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

								(704×11)	<u> よ、                                   </u>
	売上	高	営業	利益	経常和	利益	当期純	!利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35, 000	4. 3	3, 150	10.0	3. 130	10.7	2.010	10. 2	93. 01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (3)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年9月期3Q	21, 611, 300株	元年9月期	21, 611, 300株	
2	期末自己株式数	2年9月期3Q	190, 100株	元年9月期	一株	
3	期中平均株式数(四半期累計)	2年9月期3Q	21, 583, 680株	元年9月期3Q	14, 320, 300株	

- (注) 当社は、平成31年3月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。令和元年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。
- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。